

久留米大学

Kurume University
Law Alumni Association

法学部同窓会会報

2022



2022 年号

久留米大学 法学部同窓会会報

Kurume University Law Alumni Association

目次	1
ご挨拶	2
会長／法学部長	
同窓会活動	3
令和3年度 定期総会のご報告	
執行部役員紹介	
令和2年度 活動報告	4
令和2年度 決算／令和3年度 予算	
学部支援	5
職業と社会	
絣フェスタ 2021	7
法学部先生紹介	8
在澤 英俊先生／神原 和宏先生	
児玉 昌己先生／佐々木 拓雄先生	
同窓生インタビュー	9
平成23年 法律学科卒 下川 裕太郎さん	
平成22年 法律学科卒 原田 健伍さん	
大学状況	10
本学待望の女子寮が開設！	
今どきの寮生活とは？	
大学通信	11
就職状況	
久留米大学募金	12
学部支援	13
最終講義	
卒業生の抱負	
同窓会通信	14
同窓会事務局より	

〔表紙の写真について〕



久留米市を代表するパワースポットである、高良山の頂上に鎮座する「高良大社」から眺める絶景である。視点の中心に母校である久留米大学、そして光のもとに居る人々の生活に想いをさせる――。

この会報を見た方もこの幻想的な風景を目に焼き付けるために、一度訪れてみてはいかがだろうか。

〔裏表紙の写真について〕



すっかり久留米の風物詩となっている「絣フェスタ2021」のランウェイ。コロナ禍の中、イベントの準備を行う事は大変な苦労があったことだろう。「より高いところを目指して進んでいきたい」という強い意志が込められたこのイベントをやり遂げた学生たちには、貴重で有意義な時間になったに違いない。



久留米大学法学部同窓会
会長

平 誠一

会報発行によせて

体調不良により会長職を辞された折戸謙介前会長のあとを引き継ぎ、昨年10月の定期総会に代わるWeb決議にてご承認をいただき、同年11月より会長職を拝命いたしました。小職は、1995年(平成7年)に久留米大学法学部法律学科に第9期生として入学しました。その後、久留米大学大学院比較文化研究科へ進学し、現在では大学教員の職に就いております。私と同窓会との関係は、十数年前よりオブザーバーとして運営にかかわることとなり、2018年(平成30年)には副会長に就任し、今日に至っております。今後は、同窓会のみならず、母校である久留米大学のますますの発展のために尽力する所存です。よろしくお願いいたします。

さて、みなさんもお存じのとおり、昨今は日本のみならず世界中がコロナに振り回され、あらゆるイベントが軒並み中止や延期、規模縮小に追い込まれています。久留米大学のお祭りである「あのく祭」も2年連続で開催断念に至っております。感染状況も一進一退が続いており、このような中で、当同窓会も例外ではなく、さまざまな活動が制約されました。一昨年の秋ごろはコロナの感染状況が落ち着いていたこともあって、それに倣って昨年の定期総会については、秋ごろをめどにして、実施に向けた準備をしておりましたが、開催時期が近づいてきても状況は芳しくなく、オンライン方式などでの開催も模索しましたが、最終的にWeb決議というスタイルを取ることにいたしました。このような状況にもかかわらず、みなさんから同窓会活動へのご理解・ご協力いただきまして、深く感謝申し上げます。少しでも早くコロナが収束し、みなさんと笑顔でお会いできることを切に願っております。



法学部長
吉弘 光男

学部長ご挨拶

法学部同窓会のみなさま、お元気でお過ごしでしょうか。コロナ禍の中でも奮闘されていることと拝察いたします。

2021年の法学部もとにかくコロナに翻弄されてきました。一応の収束と感染の増大を繰り返すコロナにどう対応するのかに頭を悩ませる日々を送ってきました。その中でもできる限りのことはやろうとしてまいりました。2021年3月には、2020年度卒業식을学部単位で開催することができ、同窓会からも温かいお言葉を頂戴いたしました。2021年度の入学式も学部単位で開催することができました。もちろん、残念ながら、卒業祝賀会や入学直後のオリエンテーション合宿等の行事を行うことはできませんでした。それでも、学生さんたちの旅立ちと大学生生活のスタートの節目に私たち教職員が立ち会うことができたことは大きな喜びとなりました。

学生生活に目を転じれば、さまざまなイベントは中止されるという制約はありますが、2021年度は前期から、対面授業を科目ベースで50パーセントほど実施し、Web授業と対面授業の併用での教育活動を行っています。サークル活動も徐々に再開され、学生さんたちがキャンパスにいるという風景が戻ってきました。コロナ以前では当たり前であった景色がとても新鮮に感じられます。学外での活動についても、本学法学部の一つの柱は、地域との連携を重視し、学生さんがキャンパス外で活動することにあり、この活動も少しずつ前進しています。本学法学部のメインイベントともなっている「餅フェスタ」も、8月開催の予定がコロナによる緊急事態宣言の影響で開催が危ぶまれたのですが、12月にオンライン配信という形で行うことができ、地域との連携の強さを世界中に発信できたと思います。

まだまだ多くの制約があり、私たち教職員も、学生さんたちがコロナ以前のキャンパスライフを享受できるように努力を継続していかなければならない日々が続いております。同窓生のみなさまも、コロナに立ち向かいながら日々奮闘されていることと存じます。諸先輩方が奮闘されている姿を学生たちには参考にしてほしいと思います。ぜひ、キャンパスを訪れて、後輩たちに檄を飛ばしていただきたいと願っております。

今後とも、法学部に対する温かいご支援をよろしくお願いいたします。

令和3年度 定期総会のご報告

令和3年度の定期総会は、コロナ禍であることを考慮し、対面での開催を見送ることとし、Web決議にて行いました。

コロナの状況が落ち着いているとの想定のもと、令和3年5月発行の会報および当同窓会ホームページ(以下、HP。)にて、同年秋に総会を開催する予定での告知を記載し、あわせて、新型コロナウイルスの感染状況により、中止になる可能性をご案内しておりましたところ、開催時期が近づいても状況は芳しくなく、止むを得ず、対面での開催を断念し、Web決議にて開催することと判断いたしました。このようなことから、公示日、総会があったとされる日、議決方法について、同年10月上旬に郵便およびHP上で告知いたしました。あわせて、HP上に通常の総会資料のほか、議案についての補足説明書を掲載し、また、議決権行使のための特別サイトを設けました。

上程された議案は、以下のとおり第1号議案から第5号議案までありましたが、すべて可決承認されております。

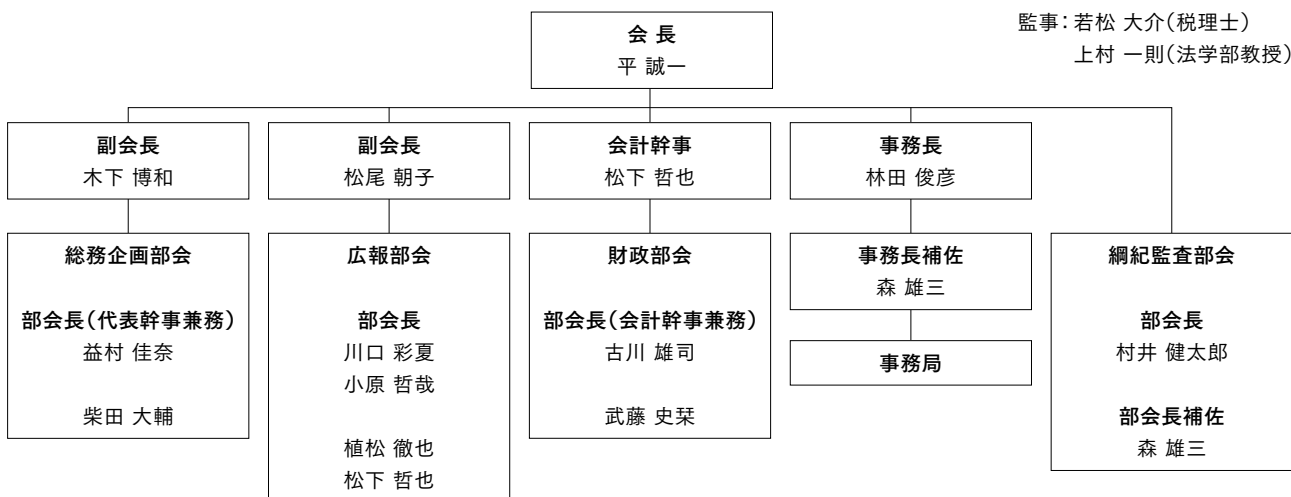
令和4年度の総会のあり方については、極力、旧交を温める意味でも対面での実施を考えておりますが、コロナの状況等を考慮して、開催の時期や方法について、時宜にあわせて適切な判断をしていきたいと考えておりますので、なにとぞ、ご理解いただきますよう、お願い申し上げます。

公 示 日…………… 令和3年10月4日
総会があったとされる日…………… 令和3年10月31日
議 決 方 法…………… Webによる議決権行使

議 案

- 第1号議案 令和2年度事業報告について
- 第2号議案 令和2年度決算報告並びに監査報告について
- 第3号議案 令和3年度事業計画について
- 第4号議案 令和3年度予算について
- 第5号議案 役員改選について

[令和3年度 法学部同窓会 組織図]



執行部役員紹介

新理事 森 雄三(平成18年卒)

この度、久留米大学法学部同窓会理事に就任しました。平成20年頃から令和2年頃まで、10年程オブザーバーとして法学部同窓会活動に携わっておりました。

今後は理事として、同窓会の発展に微力ながらお役に立てればと考えています。よろしくお願いいたします。

令和2年度 活動報告

令和2年	
4月 6日	入学式
10日	財政部会
16日	会計監査
25日	商経同窓会総会・懇親会[中止]
5月 22日	5月理事会
6月 13日	法学部同窓会総会・懇親会[中止]
13日	法学部同窓会総会(書面決議) 公示日
30日	法学部同窓会総会(書面決議) 総会があったとされる日
7月 16日	ズームテストお試し
17日	7月理事会
21日	(商経)福岡支部役員会
28日	(商経)福岡支部新旧役員会・「夏の集い」[中止]
8月 20日	8月理事会
25日	(商経)福岡支部役員会
9月 13日	リモート接続確認
18日	(商経)福岡支部幹事会・懇親会
10月 1日	リモート接続確認
2日	リモート接続確認
12日	(商経)福岡支部役員会
11月 7日	広報部会
25日	(商経)福岡支部総会
12月 10日	リモート接続確認
18日	12月理事会
令和3年	
1月 19日	総務企画部会
19日	財政部会
25日	広報取材:表紙・裏表紙撮影
31日	広報取材:御井キャンパス周辺撮影
2月 13日	広報取材:モデルルーム見学会
13日	広報部会
3月 9日	人間健康学部との顔合わせ
23日	法学部卒業式(ライブ配信)

*9月25日～1月22日…計15回「職業と社会」への支援

令和2年度 決算／令和3年度 予算

(単位:円)

支 出			
款	項	令和3年度 予算	令和2年度 決算
事業費		7,010,000	2,217,435
	旅費・交通費	800,000	235,000
	会議費	280,000	9,817
	総会費	1,500,000	36,490
	渉外費	150,000	5,000
	印刷費	30,000	3,500
	会報費	2,500,000	1,770,960
	広報費	500,000	106,668
	支部対策費	200,000	0
	あのく祭援助費	200,000	0
	補助費	500,000	50,000
	事業対策費	250,000	0
	奨学費	100,000	0
事務費		4,865,000	3,340,306
	人件費	3,850,000	3,090,951
	福利厚生費	50,000	35,569
	事務局維持費	200,000	38,525
	通信運搬費	200,000	116,137
	消耗品費	50,000	12,108
	雑費	200,000	25,391
	備品費	300,000	14,805
	被服費	0	0
	支払手数料	15,000	6,820
積立金支出		3,000,000	3,000,000
	基本金支出	0	0
	事業積立金支出	3,000,000	3,000,000
予備費		317,440	0
小計		15,192,440	8,557,741
次年度繰越金		0	5,973,940
合計		15,192,440	14,531,681

収 入			
款	項	令和3年度予算	令和2年度決算
会費収入		9,210,000	10,170,000
	入会金	9,210,000	10,170,000
	会費	0	0
利息収入		8,500	119
	預金利息	8,500	119
雑収入		0	0
	雑収入	0	0
未払金		0	0
	未払金	0	0
小計		9,218,500	10,170,119
事業積立金取崩		0	0
前年度繰越金		5,973,940	4,361,562
合計		15,192,440	14,531,681

職業と社会

平成24年度より、法学部後期授業として「職業と社会」が始まりました。法学部では、現役学生への支援のため、様々な分野で社会人として活躍されている法学部のOB・OGの方たちを講師としてお招きし、就職活動のエピソードや現在の仕事で心掛けていることなどのお話をいただいています。法学部同窓会もこの講義を支援しております。

講義終了後には、講義で使われた資料の写真を撮らせて欲しいと講師の方をお願いに行く学生の姿もあり、学生たちも積極的に参加していました。卒業生の体験談を直に聞くことのできる貴重な機会である「職業と社会」は学生たちにとって実りのある授業となっているでしょう。

今後も多岐にわたる講師を推薦していきますので、同窓生の皆様のご協力をお願いいたします。

第1回(9/24)



左から 井上 莉穂(平成30年 国際政治学科卒)
株式会社福岡銀行
浅川 きらら(令和3年 法律学科卒)
労働基準監督官
松本 結花(平成30年 国際政治学科卒)
エフコープ生活協同組合



第2回(10/1)



左から 藤田 卓(平成31年 国際政治学科卒)
総合メディカル株式会社
島崎 一真(平成29年 国際政治学科卒)
久留米市立江南中学校
古賀 久貴(平成29年 国際政治学科卒)
久留米市立久留米特別支援学校



第3回(10/8)



左から 田中 成直(平成30年 国際政治学科卒)
久留米広域消防本部
福元 創(平成31年 国際政治学科卒)
福岡トヨタ自動車株式会社



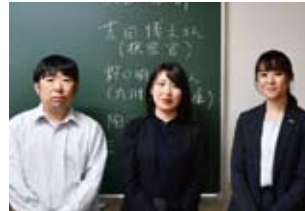
第4回(10/15)



左から 吉田 大河(平成31年 法律学科卒)
扶桑薬品工業株式会社 MR
室園 星矢(平成31年 国際政治学科卒)
日本年金機構
岡村 涼香(令和3年 法律学科卒)
山鹿市役所



第5回(10/22)



左から 吉田 博文(平成12年 法律学科卒)
検察官
野口 明日香(平成29年 国際政治学科卒)
九州労働金庫
陶山 里紗(平成29年 国際政治学科卒)
株式会社三井住友銀行



第6回(10/29)



左 柴田 大空(平成20年 法律学科卒)
株式会社 インフィデックス
右 星野 天(平成20年 法律学科卒)
弁護士



第7回(11/5)



左から 北原 奨(令和2年 国際政治学科卒)
久留米信愛高等学校 教諭
松永 絹子(令和2年 国際政治学科卒)
イオン九州株式会社
大石 哲慎(令和2年 国際政治学科卒)
イオン九州株式会社 マックスバリュ



第8回
(11/12)



左から 宮本 紋華 (平成29年 国際政治学科卒)
株式会社 ホープ
浦野 雄也 (平成26年 国際政治学科卒)
済生会 二日市病院



第9回
(11/19)



左から 中野 俊秀 (平成4年 法律学科卒)
刑務官
中嶋 理沙 (平成28年 国際政治学科卒)
藤津ケーブルビジョン株式会社
前田 啓至 (平成14年 法律学科卒)
司法書士



第10回
(11/26)



左から 後藤 李音 (平成31年 法律学科卒)
玉名市役所
木村 季雅 (令和3年 国政政治学科卒)
春日市役所
小田 京香 (令和3年 法律学科卒)
国税専門官



第11回
(12/3)



左から 園田 瞳 (平成26年 国際政治学科卒)
済生会 熊本病院
林田 侑也 (平成26年 国際政治学科卒)
福岡県立早良高等学校 教諭
井上 舞香 (令和2年 法律学科卒)
うきは市役所



第12回
(12/10)



左から 橋本 康平 (平成30年 国際政治学科卒)
佐賀県警
廣橋 晴香 (平成23年 法律学科卒)
長崎県警
井上 諒亮 (平成30年 法律学科卒)
門司税関



第13回
(12/17)



伊東 政智 (平成14年 法律学科卒)
久留米大学 職員



第14回
(1/7)



左から 木下 博和 (平成7年 法律学科卒)
ソニー生命保険 株式会社
古藤 貴広 (平成12年 法律学科卒)
ファイザー製薬 株式会社 MR



第15回
(1/14)



左から 植松 徹也 (平成8年 法律学科卒)
久留米市役所
松寄 正 (平成12年 法律学科卒)
黒岩司法書士事務所



絣フェスタ 2021

地域連携イベント

「絣フェスタ2021～advance(その先へ)～」

12月5日(日)に久留米シティプラザ3階の久留米座にて「絣フェスタ2021～advance(その先へ)～」がオンラインで開催されました。久留米大学法学部と学生実行委員会が主催し、医学部看護学科と共催です。学生が中心で企画運営され、地元の皆様の協力により毎年規模が大きくなっています。今年のテーマの「advance」は学生実行委員会の皆さんの高みを目指し前進していきたい気持ちが込められています。共催ではありませんが、久留米工業大学の学生も数名参加されており久留米工業大学の地域連携ゼミにも参加していただきました。協力で参加されているのが久留米絣デザイナーや地域活性化のために活動している市民団体のチェックプロジェクト、地場産の久留米絣の生産を目指しているプロジェクト、田主丸地域の新たな産業の研究を行っている福岡県緑化センターなど多くの地域の方々に協力していただいております。

絣フェスタのテーマは「地域連携」で、衰退が進む地域の文化や経済の活性化を目的として、地域特有の産業や文化に注目しています。「いちご姫コンテスト」とのコラボ企画や、学生と企業と連携した取り組みで「藍プロジェクト」や「マートル・プロジェクト」、「ファッション研修班」も紹介されました。学生たちの様々な取り組みで活動領域が広がり地域貢献、社会貢献となっています。

絣フェスタ2021でプログラム最後を飾った学生たちの「久留米絣ファッションショー2021」は、半年以上前からの練習や努力が自信となって、ステージ上で輝きを放っていました。

絣フェスタ

参加へのきっかけ

絣フェスタを始めたきっかけは、少子化により広報の重要性を感じ、法学部で独自に「恋するフォーチュンクッキー久留米大学法学部 ver.」を作成しました。これが大ヒットして、次のテーマを探していたところ、偶然久留米絣ファッションショーのイベントを目撃し、「地域の特産品を使って学生が主役のイベントをするにはこれしかない!」と直感し、前田教授が主催者に協力を直談判したことをきっかけに取り組むことになりました。

藍プロジェクト

私達は、藍プロジェクトの活動を通し、伝統工芸品である久留米絣を地元で一貫生産するべく、染料の原料である藍草の栽培から、染色、製品化までのそれぞれの工程を経験させていただきました。コラボ商品開発にて、企業の方々のご協力のもと、製作では機能性やニーズについて細やかに設計されていることを学び、販売では、製品のみならず、私達の活動や久留米絣の背景に興味を持ってくださる瞬間を目の当りにし、貴重な体験となりました。



藍プロジェクトリーダー 山口 凛華
藍プロジェクトメンバー 福島 理恵子
酒見 杏奈



法学部先生紹介



在澤 英俊 先生

就任年月日 ▶ 平成21年4月

出身地 ▶ 東京都(兵庫県生まれ)

専門分野 ▶ 民法

趣味・マイブーム

料理、読書、ドライブ

自己紹介

久留米大学に来て早や10数年、大学の雰囲気もすっかり変わりました。私自身は、家族ができ、ひげが生え、体重と雑務が増えましたが、あとは何も変わらぬ日々です。



法学部卒業生にひとこと

日々の生活お疲れ様です。時間があるときなどは是非大学に遊びに来てください。



神原 和宏 先生

就任年月日 ▶ 平成元年4月1日

出身地 ▶ 熊本市

専門分野 ▶ 法哲学、法思想史

趣味・マイブーム

最近は写真撮影を趣味にしてみようかと考え、YouTubeで研究しています。



自己紹介

専門の授業の他に、法学の導入教育にも興味があるので、法学入門、憲法入門、民法入門なども担当しています。役職を離れて少し時間ができたので、研究に専念しようと思いましたが、今は毎日授業準備に追われています。特に最近はweb授業用にパワーポイントに画像と音声を入れた動画を週に2本作っているの、遅くまで研究室にいます。

法学部卒業生にひとこと

コロナが収束したら、大学でも様々なイベント・行事が再開されると思いますので、そうした機会にぜひ大学に遊びに来てもらおうと嬉しいです。



児玉 昌己 先生

就任年月日 ▶ 平成14年4月1日

出身地 ▶ 佐世保

専門分野 ▶ EU研究、
欧州議会研究

趣味・マイブーム

温泉、カラオケ・短歌

自己紹介

定年退職しましたが、2022年4月から名誉教授として客員教授の身分で、引き続き比較政治論、国際統合論を講義します。

法学部卒業生にひとこと

友人と楽しくやりましょう。



佐々木 拓雄 先生

就任年月日 ▶ 平成19年4月1日

出身地 ▶ 大分県大分市

専門分野 ▶ インドネシア研究、
イスラム研究

趣味・マイブーム

川釣り、撞球、落語鑑賞、銭湯通い

自己紹介

先頃50代に入りました。年齢を重ね、多少の体力の衰えはありますが、反骨精神は高まるばかりです。ただの頑固オヤジになるか、それ以上の何かになれるか、今が分かれ目だと思っています。

法学部卒業生にひとこと

私が関わった学生には、卒業後、不器用にもがき苦しみが、何年もかかって自分の道を見つける人が多くいます。私は(教師としての責任を果たせたか自問しつつも)それがよいと思っています。



同窓生インタビュー



日本電気株式会社(NEC)
主任・係長

下川 裕太郎 さん

平成23年 法律学科卒

Q 学生時代で最も印象に残っていることは？

A 学業で印象に残っているのは、帖佐先生のゼミ活動として、東京で開催される学会(日本感性工学会)で発表したことです。著作権の保護期間に関する考察をテーマに発表したのですが、ガチガチに緊張していたのを覚えています。今ならもっとちゃんとした文章を書いたり、プレゼンしたりできそうですが、当時は同級生と一緒に切磋琢磨しながら精一杯やり切った達成感でいっぱいでした。学会での発表で東京に行った際に、先生の伝手で国会議事堂に連れて行ってもらったのも楽しかったです。先生とは今でも時々飲みに行かせてもらっています。

友達との思い出で印象深いのは、車での旅行です。本場のパウダースノーでスノーボードをしたいと友達が言い出し、車中泊をしながら下道で長野県まで行きました。計10日間かけて、長野までの往復は途中の観光地を訪問しまくる道のりでした。京都では心霊現象があったり、東京では警察に職務質問されたり、本当に色んなことがありました。若いからこそ体力勝負の旅だったなと感じます。

また、部活では書道部に所属して、優しい先輩や可愛い後輩に恵まれ、とても楽しかったです。(書道はほとんどしていませんが)

Q 現在の状況についてお聞かせください。

A 昔はカメラや読書などいくつか趣味があったんですが、最近の休日は子どもたち(娘:3歳、息子:0歳)と過ごすのが楽しみです。

また、現在は完全リモートワークなので、在宅環境を充実させることにハマってます。近々、ワークチェアを新調するために情報収集を始めたところです。アーロンチェアが気になっています。あと、キャリア関連

の資格が取りたいので少しずつ勉強中です。(大学で副業させてください笑)

Q 現在のお仕事は？

A 日本電気株式会社(NEC)で主任・係長として、人事・人材開発業務を担当しています。現在は、経済産業省の外郭団体である独立行政法人情報処理推進機構(IPA)に社外出向しており、デジタル時代における人材の適材化・適所化に向けた各種調査や施策を実施しています。どの業界においてもデジタルがビジネスの重要な要素の1つとなってきた中で、デジタルを活用できる人材を産業界で増やすことを目的に活動しています。デジタル時代を生き抜くためのヒントとして、下記のような講演や寄稿なども行っていますので、ぜひご覧いただくと幸いです。

◎経済産業省・IPA 共催ウェビナー「これからのスキル変革を考える」(2020/07/31開催)基調講演
<https://youtu.be/I7WK3M62V6U>

◎「デジタル時代のスキル変革ウェビナー2021」(2021/07/20開催)トピックス講演
<https://youtu.be/yeRu67LxDDA>

◎「企業と人材」(2021年4月号)解説記事執筆
https://www.e-sanro.net/magazine_jinji/kigyotojinzai/e202104.html



インドでの仕事を行った際の1コマ



学生時代の写真

Q 法学部同窓生の皆さんへひとこと

A コロナ禍で大変な時期が続いていますが、転換期として色々なチャンスが溢れているとポジティブに考えられると良いですね。とはいえ、私もほとんど福岡に帰省できておらず、友人にも久しく会っていません。またみんなと学生時代の話を着に飲み明かしたいです。



愛知高速交通株式会社(Linimo)
運転士 リーダー職

原田 健伍 さん

平成22年 法律学科卒

Q 学生時代で最も印象に残っていることは？

A 1年時は森尾ゼミ、3年時は森ゼミ、4年時は神原ゼミに所属し、卒論まで書いたこと。社会福祉学科の講義も受講し、社会福祉主事任用資格を取ったこと。

ソフトボールサークルを作って、地区大会で優勝しました。その時のチームメイトとは、今でも定期的に集まります。この経験と仲間との思い出は一生の財産です。また、ボランティア活動に取り組み、それがきっかけで奉仕の心を得られ、今の仕事に繋がったこと。

私生活では、やなぎ亭に下宿していました。毎日ボリュームある食事をいただけたおかげで、頑丈な身体を作れたことに感謝しています。

Q 現在のお仕事は？

A 愛知高速交通株式会社(Linimo) 駅務員を経て、電車の運転士をしています。昨年、リーダー職に就任しました。



今年、当社沿線にジブリパークがオープンしますのでぜひ、お越しください。私の運転で皆様に安全に目的地までお連れ致します。お会いできるのを楽しみにしています！



Q 現在の状況についてお聞かせください。

A 3年前に結婚しました。30代に突入したので、腹が出ないようにランニングをします(笑)
最近、キックボクシングも始めました。また、資格を活かし予備自衛官として活動しています。日々、何事にもチャレンジです。



Q 法学部同窓生の皆さんへひとこと

A 鉄道会社に勤めていますが、元々は公務員になろうと考えていました。しかし、大学生活を通して、笑顔で人と接する仕事がしたいということに気付きました。

今振り返ると、大学生活はあっという間に過ぎていました。

リーマンショック時の就活世代であり、辛いこともありましたが、教職員の皆様や友人達の支えのおかげで、乗り越えられました。まだまだ、夢の途中です。

この同窓会誌を通じて、同窓生の皆様と繋がり、久留米大学のために尽力したいと考えています。同窓会などでお会いした際は、引き続きよろしくお願いします。

本学待望の女子寮が開設！ 今どきの寮生活とは？



法学部同窓会報2021年号でも既報のとおり、令和3年4月から女子寮(寮名:千歳)が運用開始となりました。

今回は、寮開設に込められた思いや今どきの学生の皆さんの寮生活をご紹介します、私たちの時代の学生生活との違いを感じていただければと思います。

今回女子寮のリノベーション、運営を委託されている株式会社 BENKEI プロブレムソルヴァーズの佐藤 圭さんに話を伺いました。

コンセプトは「ちゃんと食べて、ちゃんと寝て、ちゃんと学んで、ちゃんと遊んで」が実現できる寮運営をめざしています。もともと古い旧男子学生寮の2部屋を1部屋に改装して生活空間を確保、各部屋にトイレ、バス、冷蔵庫など生活必需品も完備しています。万全のセキュリティ、自由に使える交流の場として談話室の設置、男女共通の食堂など、温かい生活ができる工夫をしています。



取材する同窓会広報部会員(左)と寮運営について語る BENKEI プロブレムソルヴァーズの佐藤さん(右)



女子寮は「千歳」と命名されています。千歳は旧筑後川の名称「千歳川」が由来なのでしょう。

実際に生活している法学部の後輩の声

Q 女子寮生活はどうか？

- ・住めば都。慣れれば問題なし。
(1年、江頭さん 長崎県長崎市出身)
- ・朝夕の食事があるので、とても便利。課題などの勉強をするときに、寮にいる友人と勉強ができる。
(1年、倉本さん 福岡県福岡市出身)
- ・設備が整っているので、不自由なく生活できる。食事でもできてしかもおいしい!勉強、バイト、部活の3つに時間を費やすことができる。
(1年、前原さん 沖縄県浦添市出身)



広々とした食堂。男女共用です。



おしゃれな勉強部屋。



ウォークインクローゼットも各部屋に完備!

Q 女子寮のメリットは？

- ・防犯面がしっかりしている。(江頭さん)
- ・家具がそろっている。(江頭さん)
- ・大学に近いので通いやすい。(倉本さん)
- ・違う学部の人ができる。交友関係を広げられる。(倉本さん、前原さん)



寝室です。※取材当時のサンプルルームです。



女子寮内にあるシンボル時計。こちらもおしゃれです。

Q 女子寮のおすすめポイントは？

- ・夜もラウンジ(談話室)に集まり、友人と話ができる。(倉本さん、前原さん)
- ・防犯対策がしっかりしているので、安心。(倉本さん)
- ・ごはんがおいしい。(江頭さん)



女子寮生人気No.1の談話室(ラウンジ)

Q クラブ活動やバイトをしているときに支障はない？

- ・サークル、バイトともに支障なし。(江頭さん)
- ・空手道部に所属しているが、夜遅くなったとき、寮が近いので助かっている。(倉本さん)
- ・門限はあるがとても緩い。バイトや部活をしていて、夜遅くに帰ることもあるが、21時半までに帰れば夕食も出る。食費節約にもなる。(前原さん)

取材したOBからの一言

女子寮は快適な生活空間が確保されていて、勉強、部活、バイトそれぞれに充実できる環境だと感じました。私の学生時代は、学生寮は大変厳しい印象を持っていましたが、30年以上過ぎれば、本当に様変わりして、驚きの連続でした。私は学生寮に入ってはいませんが、友人の寮生達は交友関係も広く、羨ましく思っていました。現代の女子寮も「生活は快適」「多くの友人と楽しく過ごせる」などの好意的な意見が多いようです。

同窓生のご子息も久留米大学に進学された際には寮生活も検討されてみてはいかがでしょうか？



ちなみに今までの男子寮は、令和3年度から「連山」と命名されたようです。なにか勇ましさを感じてしまいます。

記事:林田 俊彦(平成4年卒)

※現地取材は林田のほかに、平 誠一(平成11年卒)、川口 彩夏(平成23年卒)も参加。写真は2021(令和3)年2月13日撮影。

就職状況

昨年度(2021年度)についてはコロナ禍による対面授業が一部制限される中で、年間約30数項目開催している就職支援行事については、一部オンラインでの開催もありましたが、感染対策を実施しながら可能な限り対面にて開催いたしました。

なお、この春(2022年3月)卒業生の主な就職先につきましては、5月1日以降に本学ホームページ等にて公開いたしますのでぜひご確認くださいと思います。

令和3年度 主な就職支援行事

日 程	支 援 行 事
4月1日～3月31日	『通年』相談・履歴書添削・模擬面接
4月26日～27日	[4年] 筆記試験対策講座(SPI対策)
5月26日～28日	[3年] 第1回就職ガイダンス
6月1日～2日	[1～3年] 探そう!インターンシップ (1～3年生及び留学生対象)
6月9日	[1～3年] インターンシップ自己PR及び 志望動機の書き方講座
7月16日	[3年] 時事問題解説講座&適職診断
7月30日	[4年] 合同企業説明会(企業PRタイム) (久留米市との共同開催)
9月9日～13日	[4年] ナビサイト社による面談 (求人紹介含)
10月6日	[全学年] 障がいを持たれる学生に 対するオンライン就活セミナー
10月13日～15日	[3年] 第2回就職ガイダンス
10月18日～22日 (全10回)	[3年] 自己分析講座
11月6日	『保護者のための就職説明会』
11月10日	[1年] 1年生対象 就職ガイダンス
11月11日	[全学年] 留学生就職ガイダンス
11月12日	[2年] 2年生対象 就職ガイダンス
11月15日～19日 (全10回)	[3年] 履歴書・ES書き方講座
11月22日～12月10日	[3年] 履歴書・ES添削会
12月15日～17日	[3年] 会社研究&志望動機作り方講座
12月23日	[全学年] 福岡労働局によるセミナー
1月12日～14日 (全4回)	[3年] 就活マナー講座
1月22日	[3年] 業界研究セミナー
2月14日～18日	[3年] 就職合宿 (就活解禁直前の総仕上げ)
2月24日～28日	[3年] 模擬グループディスカッション/ 相談添削
3月3日～4日	[3年] 合同企業説明会
3月7日～31日	[3年] 専門カウンセラーによる相談・ 添削
3月7日～31日	[3年] 模擬集団面接
3月10日・11日	[1～3年] 公務員ガイダンス (現役公務員)

※ 九州・山口各県の地元就職相談会等を各県ごとに毎月あるいは年数回開催しています。(各県庁主催)

※ 上記は昨年度開催分の一部であり、年度によって支援行事の内容等は変更になることがあります。

就職ガイダンス(年数回開催)

低学年については、特にインターンシップの活用、筆記試験対策などの準備について説明し3年生については、本学就職支援システム登録、ナビサイト登録、就職活動の心構え、自分に合った会社の探し方、4年生による体験談、就活手帳の活用など、数多くの項目を説明いたします。



保護者のための就職説明会

例年、父母の会総会開催時に合わせ、保護者のための就職説明会を開催しています。就活生への接し方や支援方法などについて教職員及び外部講師の方から説明されました。



現役警察官による模擬体力試験及び模擬面接

福岡県の現役警察官の方による模擬体力テスト(左)と模擬面接(右)の様子です。また、長崎県警による業界研究セミナー(全県対象)も開催されました。



就職合宿(コロナ禍により学内開催)

就職合宿は、就活解禁直前の総仕上げとして大型ホテルを会場として平成11年度から毎年開催していますが、コロナ禍のなかで昨年に引き続き学内を会場として実施し、384名の参加がありました。右は、マナー講座の様子です。



九州・山口各県地元就職相談会

地元就職支援の取り組みとして、毎月及び年数回程度、各県の県庁職員及び関係者が本学を会場として、地元優良企業の情報や各種イベントの周知、各種説明会、各県による就職奨学金等の紹介など、地元で就職を希望する学生のための支援を行っています。



就職・キャリア支援課 山本 弘幸

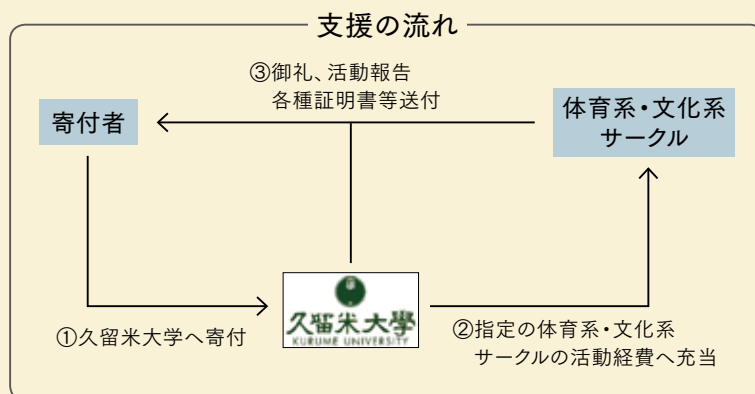
新時代を拓く久留米大学募金

～体育系・文化系サークルを応援しよう～

各サークル活動の強化・充実に直接役立てられます！

新時代を拓く 久留米大学募金8つの使途

- 1 奨学金制度の充実
- 2 学術研究の推進
- 3 国際交流の推進
- 4 スポーツ・文化活動の支援**
- 5 地域貢献の推進
- 6 大学病院・医療センターの充実と発展
- 7 旭町キャンパスの教育研究施設整備
- 8 御井キャンパスの教育研究施設整備



この度はご寄付いただいた寄付金でスクイズボトル・メジャーを購入させていただきました。日頃より女子ラクロス部を見守ってくださる方々へ感謝の気持ちを忘れず、大切に使用させていただきます。

部員一同心より感謝申し上げます。

今後とも変わらぬご支援の程、宜しくお願いいたします。

女子ラクロス部 主将：山下 真弥



この度は、硬式野球部へたくさんのご寄付をいただきましてありがとうございます。いただいたご寄付はオリジナルタオルの購入費に充てさせていただきました。

オリジナルのタオルを使って練習、試合に臨むことで、チームの気持ちも一体となり、モチベーションの向上に繋がっています。「新時代を拓く久留米大学募金」により硬式野球部がこんなにもたくさんの方に応援いただいていることを改めて実感いたしました。日頃の感謝の気持ちを込めて、リーグ戦では優勝を目指し、全力でプレーします。今後ともあたたかいご支援ご協力の程、宜しくお願いいたします。

硬式野球部 主将：瀬崎 祐太郎

令和3年度、多くのご支援をいただきました。
引き続き、同窓会会員の皆様のご支援、
ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

4 スポーツ・文化活動の支援 実績 (令和3年度4月～1月末)

	件数	募金額
旭町キャンパス	63	5,409,000
御井キャンパス	12	995,000



※ご指定いただけるサークルは、公認サークル、準公認サークルに限ります。

一定以上ご寄付をいただいた方へ、寄付者特典制度もございます。詳しくはHPをご覧ください。

■ 募金に関するお問い合わせは、以下へお願いいたします。

久留米大学 総合企画部 基金推進室

〒830-0011 福岡県久留米市旭町67番地 TEL 0942-31-7530

新時代 久留米大学 検索

スマートフォンからも
アクセス可能です。



最終講義

宗岡 嗣郎先生・河内 千栄子先生・児玉 昌己先生

宗岡 嗣郎先生と河内 千栄子先生は、令和3年3月末日をもって定年を迎えられました。

令和3年1月9日(土)に行われる予定でした最終講義は、コロナ禍のため延期になり、令和3年6月5日(土)に、御井本館11A教室において開催されました。

第1部「英語教育学と共に歩んで」(河内先生)、第2部「法律学とは何か?」(宗岡先生)として、学生たちはオンライン参加する形で、急遽ズーム併用で実施されました。

また、令和4年3月末日をもって定年を迎えられました児玉 昌己先生は最終講義は令和4年1月22日(土)に開催され、オンライン(Zoom)でも配信されました。御井本館11A教室にて、「45年余の欧州政治研究を振り返って ―イギリスの石油政治、欧州議会研究、そしてEUの地政学へ」と題した講義でした。

当日は参加することはできませんでしたが、同窓会よりフラワーアレンジメントをお届けしました。今までご指導いただきありがとうございました。今後のご健康をお祈り申し上げます。

川口 彩夏(平成23年卒)



卒業生の抱負



令和3年 法律学科卒
岡村 涼香

高校までと違い、より自主的に動いていかないとけないため、最初は不安でいっぱいの大学生活でした。しかし、多くの人とのお会いを通じてこの4年間で大きく成長することができました。

大学4年間の担任である在澤先生には、法律の知識を定着するための分かりやすい授業、就職活動に向けた授業などをしていただき、大変身になる授業をしていただきました。授業だけではなく、相談にも何度も乗っていただきました。神原先生は、担任ではないにも関わらず、特に就職活動で悩んでいるときに親身にお話を何度も聞いてくださりました。前田先生は、久留米餅を通して、久留米の街が大好きになるきっかけを与えてくださいました。大学で出会った親友とは、一緒に様々なことに挑戦し、時には切磋琢磨しながら共に4年間成長することができました。まだまだここには書ききれないほど、多くの方にこの4年間支えてもらい、成長する力を与えてもらいました。本当にありがとうございました。

今後の長い人生、久留米大学で学んだことを最大限活かしながら、新たなことにも積極的に挑戦し、さらに成長できるよう日々頑張りたいと思います。最後になりますが、一日でも早くコロナウイルスが収束し、また以前のような生活に戻れることを願っています。



令和4年 法律学科卒
吉村 将輝

4年前、期待と不安を胸に抱え久留米大学に進学しました。入学後は友人、先生方にも恵まれ有意義な大学生活を過ごし、様々な知識を学ぶことができました。1年ゼミ担当の高松先生には大学生活をどう送っていくかの指針を教わり、2、3、4年とゼミの担当をしていただいた在澤先生には、授業はもちろん就活のことでもお世話になりました。在澤先生が「先輩の世代は就活生売り手市場だけど私達の世代はどうなるかわからない!」と仰っていたことが印象に残っていて、それを胸に就活に挑んでいました。本当に時代の変化で就活の仕方そのものが変わっていたりする現状を見ると世の中がとても速い速度で動いているのだなと身をもって体感しました。私は大学1年の頃から、将来進む進路に公務員になるという目標を掲げていました。こういった言葉を常日頃から言っていたおかげで早めに準備に取掛かることができました。そのおかげで公務員になる目標も達成できました。この場を借りて感謝申し上げます。

私達の世代は新型コロナウイルスの影響でできなかった、行事・交流等が数多くありました。その反面このコロナ禍の中就活や進学等に励んでくれた私達だからこそ持っている強さがあると思います。それを活かし、社会では頑張りたいです。また、4年間で成長できたのは大学の教授、職員、共に勉学に励んだ友人たち、そして家族の力があってのことです。本当にありがとうございました。

私達の世代は新型コロナウイルスの影響でできなかった、行事・交流等が数多くありました。その反面このコロナ禍の中就活や進学等に励んでくれた私達だからこそ持っている強さがあると思います。それを活かし、社会では頑張りたいです。また、4年間で成長できたのは大学の教授、職員、共に勉学に励んだ友人たち、そして家族の力があってのことです。本当にありがとうございました。

同窓会事務局より

住所変更について

同窓生の皆様で、現住所の変更がありましたら、同窓会事務局までご一報ください。また、住所変更を依頼したのに実家に会報が届いている、改姓を依頼したのに旧姓のままになっているなど、変更が反映されていない方がいらっしゃいましたら、再度ご変更のご連絡いただけないでしょうか。同封の総会出欠連絡用のはがき、またはホームページ、お電話などでも受け付けております。同封のはがきは住所変更や近況報告だけでも投函できますので、是非お知らせください。

同窓会会報への投稿について

近況報告やゼミ会、または職場の取材をして欲しい、会報に広告を掲載したいetc. 会報への投稿をお待ちしています。同封の総会出欠連絡用のはがきの近況欄やメールでどうぞ。その他、お問い合わせなどありましたら下記連絡先までお気軽にお知らせください。

法学部同窓会役員の募集

同窓会では、役員になって一緒に活動をしてくださる同窓生の方を募集しています。興味がある方は下記連絡先までお知らせください。

支部会・同期会の立ち上げ支援について

同窓会では支部会や同期会の立ち上げの支援を行っています。支部会、同期会の立ち上げを考えの方がいらっしゃいましたら下記連絡先までお知らせください。

連絡先

久留米大学法学部同窓会事務局

TEL・FAX 0942(43)5164

E-mail krm-hou-dou@khh.biglobe.ne.jp

編集後記

新型コロナウイルスの第6波に立ち向かうべく、各都道府県に蔓延防止が発令され、我慢と忍耐の続く生活。気分転換したくても外出もままならず、息の詰まる毎日です。でもこんな時だからこそ、いつもは見えないものが見えるのではないのでしょうか。お互いを気遣う声掛けや工夫をした時間の使い方。そんな風にポジティブにこのコロナ禍を乗り越えていきたいですね。今回の会報で少しでも皆様のお心が明るくなればと願います。

最後になりましたが、快く取材いただきました方々、発行に際しご尽力いただきました関係者の皆様ありがとうございました。心より感謝申し上げます。

広報部長：川口 彩夏



発行所 久留米大学法学部同窓会
 〒839-8502 久留米市御井町1635
 TEL / FAX 0942(43)5164
 URL : <https://kurume-hougakubu-dousoukai.jp/>
 E-mail : krm-hou-dou@khh.biglobe.ne.jp
 発行人 平 誠一
 発行日 令和4年5月31日
 印刷所 株式会社 久大エンタープライズ